

令和5年度

三島ようらんこども園 子育て支援センター ゆりかご

園庭の大型遊具横の
専用門からお入り下さい

開所時間 9:00 ~ 12:00 (11:45 から片付け)



令和5年11月の予定



- ★ 3日(金) — 文化の日の為 お休み
- ★ 6日(月) ☆ 自由遊び
- ★ 7日(火) ☆ 自由遊び・身体測定
- ★ 10日(金) ☆ 自由遊び
- ★ 13日(月) ☆ 自由遊び
- ★ 14日(火) ☆ 自由遊び
- ★ 17日(金) ☆ 自由遊び
- ★ 20日(月) ☆ 自由遊び・絵本とわらべうた
- ★ 21日(火) ☆ 自由遊び
- ★ 24日(金) ☆ 自由遊び
- ★ 27日(月) ☆ 自由遊び
- ★ 28日(火) ☆ 自由遊び

おしらせ

☆12月の園行事の為、6日(月)より
支援室内に舞台が設置されます。舞台の上で
遊ぶことはご遠慮頂いております。
お子様が舞台の上に上がってしまわないよ
うにご注意願います。舞台が設置されてい
間の出入りはテラスから
お願いします。



子どもの食事と手指の発達

『そろそろ〇歳だからスプーンを、〇歳だから箸を』と考えていませんか？食事用の道具を食具といいますが、これらは一律に与えるのではなく、子ども一人ひとりの発達段階に合わせて選びます。手指が発達して、初めて食具が上手に使えるようになるということを保護者が理解しておきましょう。

手づかみ食べはとても大切

つかむ、握る。さらにそれを口に運ぶ、口に押し込む。指でつまんで口の中に入れる。たくさん手指の動作により脳と手の連携が深まります。手づかみ食べを十分に体験させることが食具使用への橋渡し。どんどんと口に入れすぎてしまわないように見守って。

初めての食具 スプーン

初めは手のひら全体で柄を上からつかんで持ちます。徐々にそこから指握り→鉛筆握りへ。子どものやりたい気持ちを大切に。すくってもうまく口に入らない時は、保護者が子どものひじに手を添えて誘導を。口までの距離感をつかむ援助になります。ヨーグルトなどはスプーンにくっつきやすいので成功体験につながりやすく、おいしくて子どもも大人もニコリ。

箸が使えるようになるには？

体の末端である手指に脳からの指令が伝わらなくては難しいもの。ジャンケンのチョキができる、スプーンを鉛筆持ちしている、「曲げて、伸ばして。」の言語指示が理解できる、などが目安です。蓋や洗濯バサミの開閉を遊びに取り入れて自然と手指が使えるように。

- ★ ご利用の際は、2F子育て支援センター内にて「受付」を済ませてからご利用下さい。
- ★ 予定は、三島ようらんこども園ホームページでも、確認することができます。

